

今回は六花亭神宮茶屋店をご紹介します。皆様ご存知の六花亭かと思いますが、北海道神宮敷地内にある神宮茶屋店はなんとといっても限定商品「判官さま」が有名ですよね。判官さまはお餅ですが、そば粉を使った生地であんこを包んだ商品なんです。一個100円というお手頃価格でその場で焼いたものを紙に包んで渡していただきます。もちろん持ち帰りの方には紙袋も用意してくれますよ。木に囲まれた空間の中に立つ風格ある店舗は、扉がなくオープンになっているため、気軽に立ち寄ることができます。店員さんによると、毎日多くのお客様が参拝帰りに購入されるそうです。ちなみに元旦と毎月1日は参拝された方に無料で判官さまをお配りしているそうですよ。店舗入り口にはベンチがあり、お茶もサービスでご用意してくださっていますので「判官さま」とお茶を頂きながら休憩できます。ご家族やご友人と神社へ参拝する際には、判官さまを食べながら一休みなんていかがでしょうか？



六花亭神宮茶屋店 住所/札幌市中央区宮ヶ丘474 TEL/0120-126-666
営業時間/AM9:00~PM17:00

**ロビーコンサート
初夏の
コンサート**



7月23日(土)に初夏のコンサートを行いました。
今回はアルス・ベルカント・アンサンブルの皆様が楽器演奏と歌を披露して頂きました。
フルートやバイオリンなどの生演奏にたくさんの方が会場まで足を運んで下さいました。披露して下さいました13曲の中には患者様が知っている曲も多く、一緒に口ずさみながら演奏を聴いている方もいらっしゃいました。
次回のロビーコンサートも患者様に楽しんで頂ければと思います。



にしまるやま通信2016
編集後記

短い夏もあっという間に過ぎ、少しずつ涼しくなってきましたね。秋と言えば食欲の秋、読書の秋などがありますが、皆様はどの様に秋を過ごされるでしょうか？そして、にしまるやま通信ですが、今号で100号を迎えることが出来ました！これからも皆様のお役に立てるような情報を発信していきたいと思っておりますので、今後ともにしまるやま通信をよろしくお願い致します。

すべての
お問い合わせは

郵便 〒064-8557
札幌市中央区円山西町4丁目7-25
札幌西円山病院 地域連携推進室内
広報誌「にしまるやま通信」編集事務局

お気軽にお問い合わせ下さい!

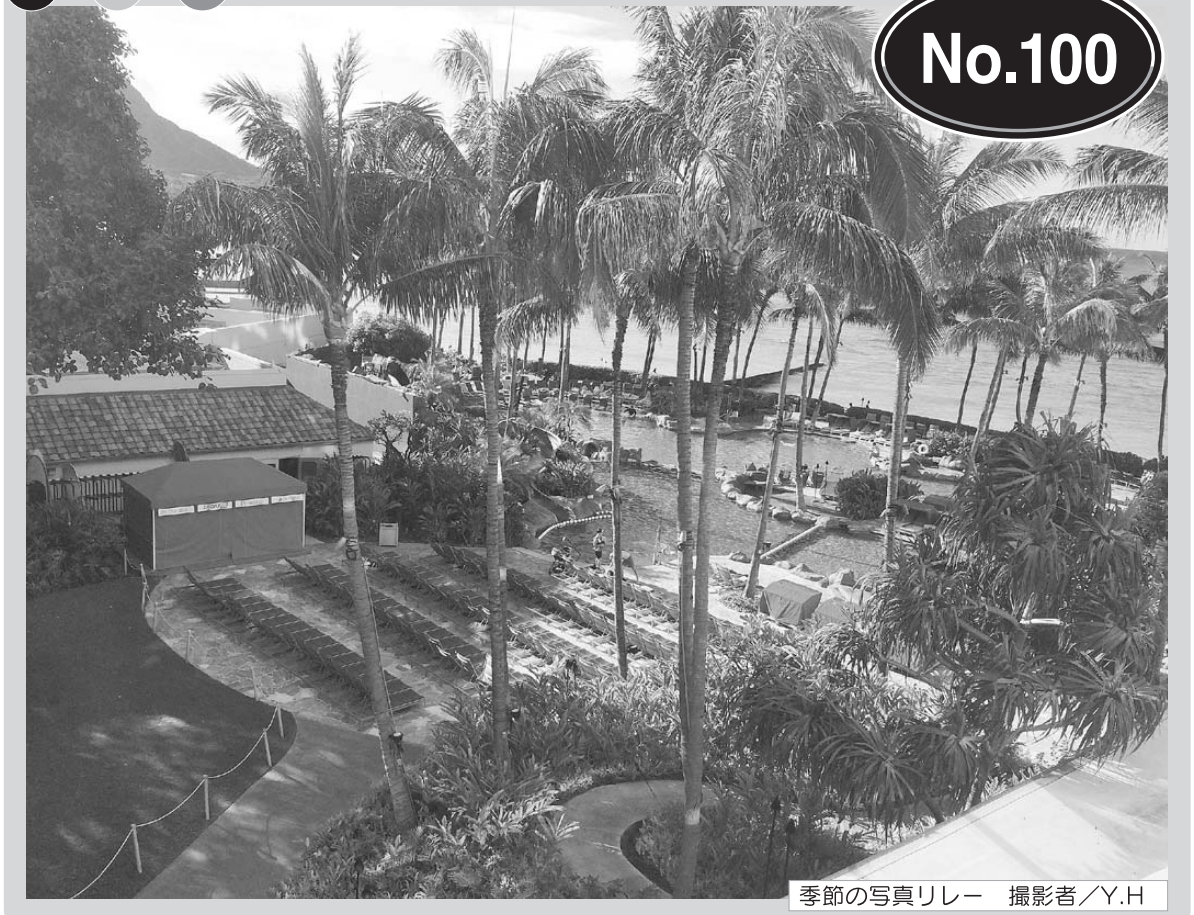
電話 (011) 644-1380
FAX (011) 642-4347

[医療法人湊仁会 札幌西円山病院 広報誌]

にしまるやま通信

発行日 2016.9.1

No.100



- リハビリテーションの動向について ● 外出レクリエーション
- 認知症カフェ ● まるやまSUN-PO! ⑬ ● ロビーコンサート
- 編集後記

＊ ＊ 札幌西円山病院のご案内 ＊ ＊

- 診療科目 内科、神経内科、リハビリテーション科、循環器内科、歯科
- 病床数 780床(障害者施設等一般病棟、医療療養病棟、回復期リハビリテーション病棟、介護療養型医療施設)

リハビリテーションの動向について

これからのリハビリはどこへ向かっていくのか…

リハビリテーション部 久保 進也

《リハビリテーション医療の特徴》

自分と同じ人間がこの世には居ないのと同じように、私たちセラピストが常日傾向き合っている「障がい」も多種多様、全く同じ障がいは存在しません。ですので、リハビリ場面は個々人の障がいに見合うよう個別性を重要視、オーダーメイドのリハビリを行っています。セラピストはさながら“職人さん”のように見えたりしています。

《これからのリハビリ》

医学の進歩とともに、勿論リハビリテーション医療（医学）も発展してきました。特に工学分野との連携やモノづくりを得意とする企業さんとの連携の中では、単純で同一動作、しかし安全性を確保した中で正確な動作を反復させる動作援助（アシスト）ロボットやコンピューター制御のもと、電気刺激を与えて動かない筋肉を動かしていく表面電極型電気刺激装置といった最先端のリハビリ機器が沢山開発され、リハビリではセラピストの代わりとして使用される場面が増えてきました。



図1：Honda歩行アシスト

当院には2足歩行人型ロボット「ASIMO」を作ったHONDAさん開発による「Honda歩行アシスト」（図1）、皮膚に電極シールを張り、動きに応じて脳梗塞等で麻痺した筋肉に電気刺激を与える「随意運動介助型電気刺激装置」（図2）の2機種を試行的に導入しています。

実際に利用された患者様からは「今まで重かった手が軽くなった」、「動きやすくなった」、「足がスムーズに出るようになった」等、使用後の効果を感じられた御意見を頂いております。



図2：随意運動介助型電気刺激装置

ただし、どちらの機器とも全ての方に適応という訳ではなく、適応可否を事前に評価した上での使用となり、装着等に多少の時間を要します。また即時的な効果は得られるものの、時間経過と共に使用効果は薄れてしまい、持続的な効果を生み出すことが現状では不十分でもあったりもします。

《最先端リハビリ機器は、将来セラピストの代わりとなる？》

当院ご入院中の患者様において、上記2機種は本当に効果があるのか…現在セラピストにより科学的な検証をしている最中ですが、ロボット支援や表面電極型電気刺激装置は、リハビリセラピストの代わりになるものではなく、従来通りのリハビリと組み合わせて行う事が、一番効果が得られそうな印象を持っています。

何よりも最大のリハビリ効果は、患者さんの「治りたい」という気持ちと、セラピストの「何とかしたい」というマインドが重なりあったときに生まれるものかなと思ったりもしています。

外出レクリエーション

今年も6月下旬～9月末の期間中外出レクリエーションを行いました。外出先はマルヤマクラス・円山動物園・大通公園を基本コースとしていますが、患者様の意向に沿ったコースを選び、スタッフ付添のもと行っています。久しぶりの外出に患者様は笑顔いっぱい！！とても喜んでいただけたようでした。

長い入院生活で外出機会が少ない方、ご家族様だけでは外出が難しい方もこの機会を通して楽しんでいただけるよう、これからもスタッフ一同協力しながら、取り組んでいきたいと思っております！



認知症カフェ (スマイルカフェ)

当院では、月に1回、認知症の方とご家族、地域の方を対象に認知症カフェ（名称：スマイルカフェ）を開催しております。お飲み物の提供のほか、認知症についてのミニレクチャーや体験コーナー、上映会、相談会などのプログラムをご用意しております。

※当院のスマイルカフェは、札幌市の「認知症カフェ 認証事業」認証カフェです。



会場／札幌西円山病院デイケア室（札幌市中央区円山西町4丁目7番25号）

時間／13:30～16:00 参加費／100円 ※全回とも同じ。

通算回	日時	プログラム	テーマ
第22回	9月24日(土)	ミニ講座	いつまでもおいしく食べられるために ～食べやすい料理の工夫と調理のポイント～
		体験コーナー	みんなで作ってみよう、かんたん嚙下食
第23回	10月15日(土)	ミニ上映会	映像を見ながら認知症について考える

【お問い合わせ先】 電話：011-642-4121(代表) 担当：企画課・藤田、稲垣
メール：fujita-tor@keijinkai.or.jp